



福山市立城西中学校

校長だより

2025年(令和7年)9月2日



校長の独り言 ～ 振り返ろう自分の姿 ～ <講師：立教大学講師 川上康則 氏 研修資料より>

『 守備範囲 』を広げよう！

「守備範囲」が狭いと…

- 生徒の言動のちょっとしたことが許せない
- 対応できないことを生徒のせいにする



「守備範囲」が広がると…

- 生徒の言動のちょっとした成長に気付けてうれしくなる
- 対応できない時に自分を磨き、次は対応しようとする

〔学校風景〕 本当に、**手遊び、手悪さ**なの？

<教師目線>

- こんなに必死に授業しているのに！
- こんなに大切な話をしているのに！
- 話を聞けって指導しているのに！
- …「悪さ」をしているように見えてしまう



<こどもの事情>

- 話が長い・クドい
- 説明が分かりにくい
- 興味・関心を持ってない
- …だから、
手持無沙汰 退屈しのぎ 時間つぶし

Point

『自己刺激行動』… 何らかの原因で感覚入力遮断された場合、自分自身に対して刺激を入れることでそれを補おうとする行動

☞ 行動観察の視点の一つとしよう ☞ 授業改善のヒントにしよう

その行動には、「何か意味があるのかもしれない」と考えてみよう

「その行動をとるしかない」「その行動をとらざるを得ない」と考え、生徒の困難さや背景の理解に努める

これまでの常識的な見方 ⇒ 新たな出会い 新たな知恵 新たな事実

<目指したい姿>

『 経験則 』からの脱却